立教大学

大学院入試要項

異文化コミュニケーション研究科

博士課程　前期課程

2026 年9月・2027 年4月入学者（夏季実施分）

2027 年4月・2027 年9月入学者（春季実施分）

2026 年 8 月 3 日改訂版

立教大学異文化コミュニケーション研究科

入学者受入れの方針

すでに高度な言語能力とともに幅広い知識と国際的教養を備えており、将来的に研究の分野において、あるいは実社会において、複眼的な視点から多文化共生社会の進展に貢献するために主体的に判断し行動することのできる人材を受け入れる。
これらを学生受け入れ方針の骨子として、本専攻では入学者の基準を次のように定める。

1. 異文化コミュニケーション研究、グローバル・コミュニケーション研究、言語コミュニケーション研究、通訳翻訳コミュニケーション研究の4領域及びその関連分野において学士課程修了レベルあるいはそれ以上の学習実績と能力を有する。
2. さらに、上記4領域およびその関連分野の研究者あるいは高度職業人として将来的に活躍できるために必要な、優れた言語運用力（外国語運用能力を含む）を有する。

個人情報の取扱いについて

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、およびこれらに付随する事項を行うためにのみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩、流出不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。
上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。
また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。
なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。
立教学院のプライバシーポリシーについては、https://rec.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/をご覧ください。

大規模自然災害被災地の受験生に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害による被害を受けた受験者を対象とした経済支援制度を設けています。制度の詳細は、https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/refund.html をご覧ください。
※出願者が出願した入試における入学年月日の前日から遡って1年以内に災害救助法が適用された地域に限ります。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください。ただし、症状により学校医その他医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験等の特別措置および選考料の返還は行いません。

受験までの流れ

入試情報の確認

〇試験日程・出願資格・入試区分・試験方法等の確認

出願に向けて

〇「入試要項（本書）」、「Web 出願の手引き」を十分に確認
〇研究計画書・証明書類等の出願書類・顔写真データの準備
〇（該当者のみ）受験上の配慮、出願資格審査の申請

出　　願

Web 出願システムにて、出願情報を登録し、選考料の支払いをしてください。
〇出願情報の登録
〇選考料の納入（マイページが作成されます）
〇マイページへアクセス
〇マイページより出願書類のアップロード（郵送不要）

受験票の取得

出願書類一式を提出後、本学で不備のないことが確認されると受理され、
出願手続きは完了となります（研究科より確認のため連絡が入る場合があります）。

出願完了後、指定日時より Web 出願システムのマイページから受験票が発行されます。
〇マイページから自身で取得、印刷
※受験票は郵送されません。
※受験票が印刷可能となる日程は 3. 出願手続き 5）受験票 を確認してください

第 1 次選考（書類選考）結果発表

本学 web サイト上に合格発表者の受験番号一覧を掲載します。
第 1 次選考合格者には、第 2 次試験（口頭試問）の案内がメールで届きます。

第 2 次選考（口頭試問）試験当日に向けた準備

〇第 2 次選考（口頭試問）案内のメールを十分に確認
〇「Zoom」が利用できる環境、設備を用意し、接続をテスト

入試当日

〇印刷した受験票を手元に準備
〇受験生本人以外がいない静謐な環境で、指定された時間に「Zoom」に接続して待機

目次

入学者受入れの方針
受験までの流れ

1. 入学時期・募集人員・試験関連日程等
1）入学時期 P.2
2）募集人員 P.2
3）試験関連日程等 P.2
2. 出願資格
1）出願資格（博士課程前期課程） P.4
2）出願資格審査 P.5
3）一般入学試験受験資格 P.5
4）特別進学生入学試験受験資格 P.5
3. 出願手続
1）出願の手順 P.6
2）出願手受付期間 P.6
3）Web 出願システムに入力する事項と出願書類 P.7
4）選考料 P.9
5）受験票の発行について P.10
4. 入学試験
1）一般入学試験・特別進学生入学試験 P.11
2）第2次選考（口頭試問）に関する注意事項 P.11
5. 合格発表 P.13
6. 入学手続 P.14
学費その他の納入金一覧表（初年度納入額） P.18
国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ P.20
池袋キャンパス案内図 P.21

問合せ先

学部事務４課 異文化コミュニケーション研究科入試担当 E-mail： gradicc-ad@rikkyo.ac.jp

※回答に時間を要することがあるため、日程に余裕をもってお問合わせください
※閉室日：日・祝日・授業休講日
2026 年 8 月 1 日～9 月 19 日は夏季休業期間のため以下は閉室
土・日・祝日および 8 月 12 日～20 日
2026 年 12 月 25 日～2027 年 1 月 6 日は冬季休業期間のため以下は閉室
土・日・祝日および 12 月 25 日～1 月 6 日

＜商標について＞

①TOEFL はｴﾃﾞｭｹｰｼｮﾅﾙ･ﾃｽﾃｨﾝｸﾞ･ｻｰﾋﾞｽ（ETS）の登録商標です。この印刷物は ETS の検討を受けまたはその承認を受けたものではありません。

1. 募集人員および試験関連日程等

1) 入学時期

実施時期	試験区分	入学時期
夏季	一般	2026 年 9 月または 2027 年 4 月
	特別進学生	2027 年 4 月
春季	一般	2027 年 4 月または 2027 年 9 月
	特別進学生	2027 年 9 月

※入学時期は出願時に選択します。出願後に変更はできません。

※出願時に日本国内で有効な在留資格を有しない者（特に夏季実施の 9 月入学、春実施の 4 月入学）は、在留資格取得が授業開始に間に合わない可能性があります。その場合でも入学時期の変更はできませんが、学修上の不利益が生じないよう配慮いたします。

2) 募集人員

異文化コミュニケーション研究科異文化コミュニケーション専攻博士課程前期課程　20名

※募集人員は、すべての入試区分、夏季実施入試および春季実施入試を合わせた人数です。

※志願者数が募集人員に達しない場合でも、試験の成績によっては、全員が合格者になるとは限りません。

3) 試験関連日程等

実施時期	出願受付期間	試験区分	試験日程			
			第1次選考	第1次選考合格発表	第2次選考口頭試問	第2次選考合格発表
夏季	2026 年 5 月 15 日（金）～5 月 20 日（水）	一般	**書類選考**	**2026 年 6 月 26 日（金）**	**2026 年 7 月 4 日（土）**	**2026 年 7 月 10 日（金）**
		特別進学生				
春季	2027 年 1 月 8 日（金）～1 月 13 日（水）	一般	**書類選考**	**2027 年 2月 10 日（水）**	**2027 年 2月 17 日（水）**	**2027 年 2月 22 日（月）**
		特別進学生				

合格者に対しては、入学手続きに関する案内書類を発送します。

＜夏季＞1 月上旬に発送

＜春季＞合格通知とともに発送

入学手続期間は下記のとおりです。

詳しくは「6. 入学手続き」を参照してください

2026 年 9 月入学	夏季実施	2026 年7月 10 日（金）～7月 24 日（金）
2027 年 4 月入学	夏季実施	2027 年 1 月上旬～2 月 4 日（木）
	春季実施	合格発表日～2027 年3月 12 日（金）
2027 年 9 月入学	春季実施	第1次入学手続期間（入学手続金納入）： 合格発表日～2027 年3月 12 日（金） 第2次入学手続期間（入学手続書類提出）： 2027 年4月1日（木）～ 2027 年5月 31 日（月）

2. 出願資格

1）出願資格（博士課程前期課程）

以下のいずれかの要件を満たす者。

1. 大学を卒業した者、および４月入学者は入学年の３月末、９月入学者は入学年の９月 19 日までに卒業見込みの者。（学校教育法第 102 条）
2. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および４月入学者は入学年の３月末、９月入学者は入学年の９月 19 日までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第1項第1号）
3. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、および４月入学者は入学年の３月末、９月入学者は入学年の９月 19 日までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第1項第2号）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、および４月入学者は入学年の３月末、９月入学者は入学年の９月 19 日までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第1項第3号）
5. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および４月入学者は入学年の３月末、９月入学者は入学年の９月 19 日までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第1項第4号）
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、および４月入学者は入学年の３月末、９月入学者は入学年の９月 19 日までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第1項第4号の2）
7. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第 125 条の2第1項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および４月入学者は入学年の３月末、９月入学者は入学年の９月 19 日までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第1項第5号）
8. 旧制学校等を修了した者。（昭和 28 年文部省告示第5号第1号～第4号）
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者、および４月入学者は入学年の３月末、９月入学者は入学年の９月 19 日までに修了見込みの者。（昭和 28 年文部省告示第5号第5号～第12 号）
10. 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、４月入学者は入学年の４月１日、９月入学者は入学年の９月 20 日までに満 22 歳に達するもの。（学校教育法施行規則第 155 条第1項第8号）

≪注意≫
上記の出願資格「第1項～第7項および第9項」において「見込み」で受験して合格した者が、出願資格に必要な要件を 4 月入学者は入学年の 3 月末、9 月入学者は入学年の 9 月 19 日までに満たせなかった場合は入学が許可されませんので、注意してください。

※出願資格の1.に定める「大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことである。
※出願資格「第3項」「第6項」において、最終学歴が中国の大学の専科（3年制）の場合には、出願資格はありません。

2) 出願資格審査

出願資格「第 10 項」によって出願しようとする者（中国自学考試卒業の者を含む）は、出願に先立って出願資格審査を受けてください。審査の手順等については、**下記日程**までに異文化コミュニケーション研究科入試担当へ問い合わせてください。

夏季実施	2026 年4月 23日（木）
春季実施	2026 年 11 月 19 日（木）

3) 一般入学試験受験資格

博士課程前期課程の出願資格要件を満たし、TOEFL iBT または IELTS のスコアを提出できる者。

※TESOL プログラムの修了を目的として出願する場合は、TOEFL iBT 95点／5.0 以上、または IELTS 各技能 6.5 以上のスコアが必要となります。

※英語母語話者、または、すべての授業が英語で実施されている課程で学位を取得した（または取得見込みの）者で、TOEFL iBT®Test または IELTS のスコア証明書の提出の免除を希望する者は、スコア証明書に代えて「Exemption Application Form」を提出してください。申請内容によっては、追加でスコア証明書の提出を求めることがあります。

4) 特別進学生入学試験受験資格

以下の1～4の条件をすべて満たす者。
1. 異文化コミュニケーション学部5年一貫プログラム生で、夏季実施は 2026 年9月、春季実施は 2027 年 3 月に異文化コミュニケーション学部を卒業見込みの者。
2. 夏季実施は 2026 年3月末、春季実施は 2027 年9月末までに、異文化コミュニケーション研究科博士課程前期科目を 10 単位以上修得見込みの者。
3. 異文化コミュニケーション研究科への進学を強く希望する者。
4. 英語以外が母語である者については、TOEFL iBT または IELTS を受験し、スコアを提出できる者。

3. 出願手続

1）出願の手順

初めに「web 出願の手引き」で出願方法を確認した上で、出願は以下の手順で行ってください。

1. Web 出願システムから、出願に必要な情報をもれなく入力し、顔写真のアップロード、および選考料を納入する。
   https://ientrysec.jp/rikkyo_m/index.aspx
2. 出願書類提出締切日までに、Web 出願システムのマイページから出願書類を PDF 形式ですべてアップロードする。

※選考料の納入はクレジットカード決済（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）のみです。
※2 「マイページ」は選考料納入が完了すると生成されます。

2）出願受付期間

出願受付期間	夏季実施	2026 年 5 月 15 日（金）0:00:00～5 月 20 日（水）23:59:59
	春季実施	2027 年 1 月　8 日（金）0:00:00～1 月 13 日（水）23:59:59

【出願手続に関する注意事項】

（1）Web 出願システムは、出願期間中いつでも入力手続ができますが一時保存はできません（入力開始から 180 分経つと自動的にタイムアウトになります）。あらかじめ「Web 出願の手引き」を確認した上で、出願に必要な情報・データを準備してから入力を開始してください。

（2）Web 出願システムへの入力のみでは出願は完了しません。入力完了後、出願期間内に Web 出願システムの「マイページ」から出願書類をすべてアップロードしてください。期日までに書類のアップロードがない場合は出願を受理しません。

（3）入学時に健康診断を行いますので健康診断書は提出する必要はありません。

（4）病気・負傷、身体の機能に著しいしょうがいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、下記日程までに異文化コミュニケーション研究科入試担当に問い合わせ、「受験上の配慮申請書」を提出してください。なお、しょうがいの状況によっては、研究科・専攻によりカリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についてもあわせて問い合わせてください。

夏季実施	2026 年4月23日（木）
春季実施	2026 年 11 月19日（木）

（5）出願において提出、申告された内容に、事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験資格、入学資格を無効とします。また、入学許可後に事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、入学許可を取り消します。これらの場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

3）Web 出願システムに入力する事項と出願書類

1. Web 出願システム入力にあたっては、事前に必ず「Web 出願の手引き」を確認してください。
2. 出願に必要な書類は以下の通りです。入力完了後、選考料を納入すると「マイページ」が生成されます。出願書類提出締切日までにマイページのファイルアップロード画面からすべてアップロードしてください。
   ※出願書類はすべて PDF 形式で準備して下さい。
   ※各種証明書は原本をカラーで表裏両面（裏面が白紙の場合は表面のみ）をスキャンしてください。
   ※合格後に原本を提出する必要がありますので、必ず原本を取り寄せておいてください。
   ※アップロードできるファイル容量は8MB が上限です。

	出願書類	内容・注意事項	ファイルアップロード項目
1	成績・単位証明書 ※編入をしたことがある者は編入前の出身大学が発行した証明書原本も提出してください。	出身大学が発行した証明書原本。 日本語、英語以外で記載された証明書は公的な翻訳（国の機関や翻訳会社等の第三者によって、日本語または英語に翻訳されたもの）が必要です。 ※本学卒業（見込）者は提出不要 ※複数の証明書（翻訳を含む）を提出する場合は 1 つのファイルにまとめて提出してください。	成績・単位証明書
2	卒業（見込）証明書	出身大学が発行した証明書原本。 日本語、英語以外で記載された証明書は公的な翻訳（国の機関や翻訳会社等の第三者によって、日本語または英語に翻訳されたもの）が必要です。 ※本学卒業（見込）者は提出不要 ※複数の証明書（翻訳を含む）を提出する場合は 1 つのファイルにまとめて提出してください。	卒業（見込）証明書
3	TOEFL iBT®Test または IELTS の成績証明書 ※TOEFL iBT®Test または IELTS 以外の英語資格検定試験の証明書は不可 ※裏面も必須	<TOEFL iBT®Test> Test Taker Score Report （My TOEFL Home からダウンロードしたもの） ※TOEFL iBT の Home Edition、MyBest® Scores は利用不可 <IELTS(Academic Module)> アカデミック・モジュール成績証明書（Test Report Form または My Page からダウンロードできる eTPF） ※IELTS コンピューター版（IELTS on Computer (IoC)）は有効 ※IELTS オンライン版（IELTS Online）、One Skill Retake は利用不可 ※出願月の 1 日から起算して2年以内に取得したスコアに限る。 ※TESOL プログラムの修了を目的として出願する場合は、TOEFL iBT 95 点／5.0 以上、または IELTS 各技能 6.5 以上のスコア	英語資格検定試験の証明書

		が必要 ※英語母語話者、または、すべての授業が英語で実施されている課程で学位を取得した（または取得見込みの）者で、TOEFL iBT®Test または IELTS のスコア証明書の提出の免除を希望する者はスコア証明書に代えて「４ Exemption Application Form」を提出してください。	
4	Exemption Application Form	英語母語話者、または、すべての授業が英語で実施されている課程で学位を取得した（または取得見込みの）者で、「3 TOEFL iBT®Test または IELTS の成績証明書」の提出免除を希望する者のみ提出してください。 研究科所定の用紙の注意事項に従って作成したもの。 所定の用紙は入試要項が掲載されている Web ページからダウンロードしてください。 ※加えて、教授言語が英語である旨の証明書（すべての授業が英語で実施されていることがわかるもの）を提出するか、証明できる web サイトの URL を記載してください。 ※申請内容によっては追加でスコア証明書の提出を求めることがあります。	英語資格検定試験の証明書
5	研究計画書	研究科所定の用紙の注意事項に従って作成したもの。 所定の用紙は入試要項が掲載されている Web ページからダウンロードしてください。	研究計画書
6	推薦書	出願時に日本国外在住の者で TESOL プログラムの修了を目的として出願する者は推薦書を提出してください。	推薦書
7	日本語能力証明書	研究科所定の用紙の注意事項に従って作成したもの。 所定の用紙は入試要項が掲載されている Web ページからダウンロードしてください。 ※日本語能力試験ＮＩ を受験した者は、本証明書に加えて「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書（ＮＩ）」（裏面も必須）も提出してください（合否、受験年月日は問わない）。「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」を提出する場合も本証明書を必ず提出してください。 ※日本語母語話者および TESOL プログラムの修了を目的として出願する者は不要	日本語能力に関する証明書
8	学士の学位取得（見込）を証明する書類	出願資格第6項による志願者は、出身大学が発行した証明書原本を提出してください。 「卒業（見込）証明書」に取得学位が記載されている場合は提出不要です。	学士号（B.A 等）取得（見込）証明書

9	退学証明書 （本学退学者のみ）	本学（大学院を含む）を退学した者が再び入学する場合は、退学証明書を提出してください。（入学金の減免については「学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）」参照」。出願書類提出締切日までに提出された場合のみ入学金を減免します）なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。 ※本学卒業（見込）者および本学大学院修了（見込）者は、Web 出願システムの学校歴欄への入力をもって、入学金を2分の1相当額とします。	退学証明書 （立教大学 退学者のみ）
10	戸籍抄本 （該当者のみ）	【出願書類に関する注意事項3参照】	戸籍抄本

【出願書類に関する注意事項】

1. 出願資格「第2項」（3頁参照）によって出願しようとする者は、出願書類2「卒業（見込）証明書」は次に定める書類を提出してください。
   （1） 学士の学位を授与された者。
   →学位取得証明書
   （2） 学士の学位を授与される見込みの者。
   a. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科に在籍する者。
   → 志願者が在籍する学校の修了見込証明書および学位申請する予定である旨を学校長が証明した証明書
   b. 上記 a.以外の者。
   → 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の学位申請受理証明書
2. 提出書類は、日本語で記入してください。また、各種証明書は、原則として日本語または英語に限ります。ただし、国の機関や翻訳会社等の第三者によって、日本語または英語に翻訳されたものは受付可能です。
3. 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類（戸籍抄本等でマイナンバーの記載がないもの）1通を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。
4. 合格者は、出願時にアップロードした証明書類の原本を、合格発表後に提出する必要があります。それまで原本は大切に保管し他所に提出したり破棄したりしないでください。

提出期限

2026 年 9 月入学	夏季実施	**2026 年7月 24 日（金）**
2027 年 4 月入学	夏季実施	**2027 年 2 月 4 日（木）**
	春季実施	**2027 年3月 12 日（金）**
2027 年 9 月入学	春季実施	**2027 年5月 31 日（月）**

原本が期日までに提出されない場合は入学を認めない場合があります。入学が認められなかった場合も選考料は返還しません。

4）選考料

選考料 35,000 円

(1) 選考料の納入はクレジットカード（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）による決済のみで受け付けます。決済が可能なクレジットカードをご用意の上、Web 出願システムで納入手続きを行ってください。

(2) Web 出願システムでの納入期間は出願受付期間と同じです。期間終了後の手続きはできませんのでご注意ください。

(3) 選考料の納入にあたっては、事務手数料（1,500 円）が別途かかります。

(4) Web 出願システム登録および選考料支払い完了後、手続き完了のメールが本学より送信されるので、決済の控えとして保管しておいてください。

【選考料に関する注意事項】

(1) 一度納入された選考料は返還しません。
ただし、下記に該当する場合には返還します。

<選考料の返還ができる場合>

a. 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。

b. 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。

c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。

(2) 選考料返還にあたっての手続きは不要です。返還対象者には、後日 web 出願システムに登録したメールアドレスに、返還に関する案内を送信します。

5）受験票の発行について

出願手続完了者には、Web 出願システムより、下記の期日までに「受験票」を発行します。
マイページからダウンロードして印刷し、受験当日および合格発表、入学手続まで大切に保管してください。

夏季実施	2026 年6月 18日（木）11:00
春季実施	2027年2月　4日（木）11:00

4. 入学試験

1）一般入学試験・特別進学生入学試験

入学試験は、第1次選考（書類選考）ならびに、第1次選考（書類選考）合格者に対する第2次選考（口頭試問）により行います。
各選考において「入学者受入れの方針」で定める基準に合致した人物であるかを多面的・総合的に評価し、合否を判定します。

第1次選考（書類選考）合格者は以下の日程で発表します。

夏季実施	2026年6月26日(金) 11:00
春季実施	2027年 2月10日(水) 11:00

第2次選考（口頭試問）日程および開始時間

夏季実施	2026年7月 4日(土) 10:00～（予定）
春季実施	2027年2月17日(水) 10:00～（予定）

※第2次選考（口頭試問）は研究科が指定した時間に行います。集合時間、ZoomURL 等の詳細は、第1次選考（書類選考）合格者発表後に Web 出願システムに登録したメールアドレスに通知します。
@rikkyo.ac.jp のドメインを受信できるようあらかじめ設定してください。

2）第2次選考（口頭試問）に関する注意事項

1. 試験はオンライン会議システム「Zoom」（ http://zoom.us/ ）を使用してオンラインで実施します。事前にアカウント登録を行ってください。
2. オンラインで受験できる環境（パソコン、カメラ、マイク、スピーカーあるいはイヤホン・ヘッドフォン等の準備、安定的な通信環境の整備等）が必要です。あらかじめ「Zoom」を利用できるように、各自で接続テストサービス（ https://zoom.us/test ）で接続確認をしてください。
3. 試験当日は、試験開始に先立って、一度指定した時間に接続確認を行います。原則として遅刻者の受験は認めません。
4. 試験は、周囲に受験者本人以外がいない静穏な環境で受験してください。受験者本人以外がいないことを確認するため、バーチャル背景、背景のぼかしは使用できません。
5. 試験は口頭のみで行います。受験者はチャット・画面共有・録画の機能を用いることはできませんが、面接担当者は接続トラブル等の不測の事態に備え、録画します。録画データは合否判定以外の目的では使用せず、また合格発表後に削除します。
6. 試験中は Zoom を使用している通信機器以外の機器は使用できません。メールなどの連絡手段を用いることもできません。また、応募書類も含め、参考となる書籍・資料・データの閲覧などはできません。
7. パソコン・ネットワーク・オンライン会議システム等に関わる技術的な質問にはお答えできません。また、システム

や機器の不具合が発生した際のサポートもできません。

8. 下記のことをすると不正行為となることがあります。

1）口頭試問中に他の人と連絡をとりあうこと。

2）口頭試問の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。

3）口頭試問終了後に、これから口頭試問をおこなう他の受験者に内容を伝えること。

4）係員の指示に従わないこと。

5）その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

・当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません

・当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。

以上の場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

5. 合格発表

(1) 第1次選考(書類選考)合格発表

下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号一覧を掲載します。

夏季実施	2026 年 6 月 26 日(金) 11:00
春季実施	2027 年 2月 10 日(水) 11:00

URL: https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/

(2) 第2次選考(口頭試問)合格発表

下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号一覧を掲載します。

夏季実施	2026 年 7 月 10 日(金) 11:00
春季実施	2027 年 2月 22 日(月) 11:00

URL: https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/

合格者の受験番号は、発表日を含めて7日間掲載します。

(3) 夏季合格者には合格通知を、春季合格者には「合格通知」および「入学手続に関する案内書類」を Web 出願システムで入力した受信場所宛へ、速達で発送します(窓口での交付は行いません)。合格通知が合格発表日を含めて3日経過しても届かない場合に限り、入学センター(TEL 03-3985-3293)へ問い合わせてください。

(4) 合否に関する問合せには一切応じません。

(5) 合格者は、出願時にアップロードした証明書類の原本を、合格発表後に提出する必要があります。それまで原本は大切に保管し他所に提出したり破棄したりしないでください。

提出期限

2026 年 9 月入学	夏季実施	2026 年7月 24 日(金)
2027 年 4 月入学	夏季実施	2027 年 2 月 4 日(木)
	春季実施	2027 年3月 12 日(金)
2027 年 9 月入学	春季実施	2027 年5月 31 日(月)

原本が期日までに提出されない場合は入学を認めない場合があります。入学が認められなかった場合も選考料は返還しません。

(6) 証明書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります(選考料は返還しません)。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

・当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません

・当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

6. 入学手続

本学の入学手続は、Web 入学手続システムを使用します。
入学手続を完了するためには、入学手続締切日までに「入学手続納入金の納入」「Web 入学手続システムへの情報登録」「入学手続書類の提出」のすべてを行う必要があります。

1）入学手続期間

入学手続期間は下記のとおりです。所定の期間内に定められた手続を完了してください。
所定の期日までに定められた手続を行わない場合は入学を許可しません。

2026 年 9 月入学	夏季実施	**2026 年7月 10 日（金）～7月 24 日（金）**
2027 年 4 月入学	夏季実施	**2027 年 1 月上旬～2 月 4 日（木）**
	春季実施	**合格発表日～2027 年3月 12 日（金）**
2027 年 9 月入学	春季実施	**第1次入学手続期間（入学手続金納入）： 合格発表日～2027 年3月 12 日（金） 第2次入学手続期間（入学手続書類提出）： 2027 年4月1日（木） 2027 年5月 31 日（月）**

入学手続の詳細は、Web 入学手続システムから「入学手続の手引」をダウンロードし、確認してください。Web 入学手続システムへのログイン方法については、合格者に送付する「入学手続に関する案内書類」をご確認ください。

入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者には、下記A、Bいずれかの届け出により、Aについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Bについては「入学金を含む学費その他の納入金」をそれぞれ返還します。
それぞれの返還に関する手続の概要は下記の通りです。詳細は入学手続時に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。
不明な点は、**入学センター（TEL 03-3985-3293）**まで問い合わせてください。

2026 年9月入学

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、**「入学金を除く学費その他の納入金」**を返還します（ 10 月下旬振込予定）。
※「入学金」は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、
その地位を取得しているため返還しません。
申請締切日：2026 年9月 18 日（金）
申請方法 ：①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、所定の手続・書類提出を行い受理された者には、「入学金を含む学費その他の納入金」を返還します（11 月上旬振込予定）。
申請締切日：2026 年9月 30 日(水)
申請方法 ： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出（締切日必着）

2027 年4月入学

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、**「入学金を除く学費その他の納入金」**を返還します（ 5 月下旬振込予定）。
※「入学金」は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、
その地位を取得しているため返還しません。
申請締切日：2027 年3月 31 日（水）
申請方法 ：①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、所定の手続・書類提出を行い受理された者には、「入学金を含む学費その他の納入金」を返還します（5月下旬振込予定）。
申請締切日：2027 年4月 15 日（木）
申請方法 ： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出（締切日必着）

2027 年9月入学

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、**「入学金を除く学費その他の納入金」**を返還します（ 10 月下旬振込予定）。

※「入学金」は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、
その地位を取得しているため返還しません。

申請締切日： 2027 年9月 17 日（金）

申請方法 ： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、所定の手続・書類提出を行い受理された者には、「入学金を含む学費その他の納入金」を返還します（11 月上旬振込予定）。

申請締切日： 2027 年9月 30 日(木)

申請方法 ： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出（締切日必着）

2) 在留資格「留学」取得について

(1) 日本での在留資格を有していない者

立教大学が出入国在留管理局に対して「在留資格認定証明書」交付の代理申請を行います。約 2~3 か月の審査ののち、「在留資格認定証明書」が交付されます。

「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、自国の在外公館にて「留学」ビザの申請・取得を行い、日本に入国してください。

※入学手続ならびに立教大学在留管理システム(IRIS)への登録が完了しないと、出入国管理局への代理申請が行えず、入国時期に大きく影響します。オリエンテーションまでの入国が間に合わないおそれがありますので、入学試験合格後、速やかに必要な手続を行ってください。

※本人が自国にて直接ビザ発給の申請をすることもできますが、発給までに長期間を要することがあるため、この方法は行わないでください。

(注)「在留資格認定証明書」の交付には時間がかかります。合格後すぐに必要な手続を完了しても在留資格の取得が間に合わない入試もありますので、合格発表から入学までの期間を十分確認の上、いつの試験を受験するかを慎重に判断してください。

【重要】「入国前結核スクリーニング」制度について

2025 年 6 月より、日本国政府は、国内の結核蔓延を防ぐため、**フィリピン、ネパール、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国**の国籍の方を対象に、「入国前結核スクリーニング」制度を実施することを決定しました。

対象となる方は、「在留資格認定証明書」の交付申請時に、「入国前結核スクリーニング」を受け、「結核非感染証明書」を提出することが義務付けられます。

国によって開始時期が異なるため、必ず関連リンクより最新情報を確認し、必要な対応について事前に確認の上、入学する際の「在留資格認定証明書」申請手続に遅延が生じないよう注意してください。

※上記は 2026 年 4 月時点の情報です。対象国や開始時期等は、変更になる可能性がありますので、対象国以外の国籍の方も必ず関連リンクより最新情報を確認してください。

関連リンク:

厚生労働省 Web サイト:
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou03/index_00006.html

入国前結核スクリーニング特設ページ(厚生労働省):
https://jpets.mhlw.go.jp/jp/

出入国管理庁 Web サイト:
https://www.moj.go.jp/isa/10_00219.html

（2）経費支弁能力を示す書類について

日本での在留資格有無にかかわらず、在留資格「留学」を希望する入学者は、合格発表後、所定の期日までに立教大学在留管理システム（IRIS）の登録を完了する必要があります（詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」において案内します）。

登録する書類のうち、日本在留中の経費支弁能力を示す書類は入手に時間がかかりますので、合格発表後に速やかに以下の書類を提出できるよう、あらかじめ準備してください。ただし、出入国在留管理局への申請時点で発行日から３か月以内の書類が有効となりますので、発行日に留意の上、書類の準備を進めてください。

本人が 学費・生活費を支弁する場合	① 本人名義の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）
本人以外の者が 学費・生活費を支弁する場合	① 経費支弁者の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 最新の収入証明書（課税証明書、源泉徴収票等） ③ 入学者本人と経費支弁者の関係を証明する文書 例：住民登録票、出生証明書等 ④ 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）

学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学手続時と秋学期に2回に分けての納入となります。過年度の金額については、以下のWeb サイトをご確認ください。

※2027 年度の学費その他の納入金（初年度に納入する金額）は、10 月頃に掲載予定です。

【参考】学費・納入金 Web サイト：

https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/fees/

国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ

本制度の利用希望者で、事前審査の結果、対象となった者に限り、「入学金」を除く「学費その他の納入金」の納入期日の延期を行います。

※利用希望者は、事前審査の結果が出るまで、「入学手続納入金の納入」「入学手続書類の提出」を行わないでください。

※事前審査の申請等の詳細については、合格後 Web 入学手続システムよりダウンロードできる「入学手続の手引」を確認してください。

【春季実施のみ】

春季実施分については、以下の URL からも詳細をご確認いただけます（11 月上旬公開予定）。

RIKKYO PORTAL 奨学金ページ：

https://portal.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships

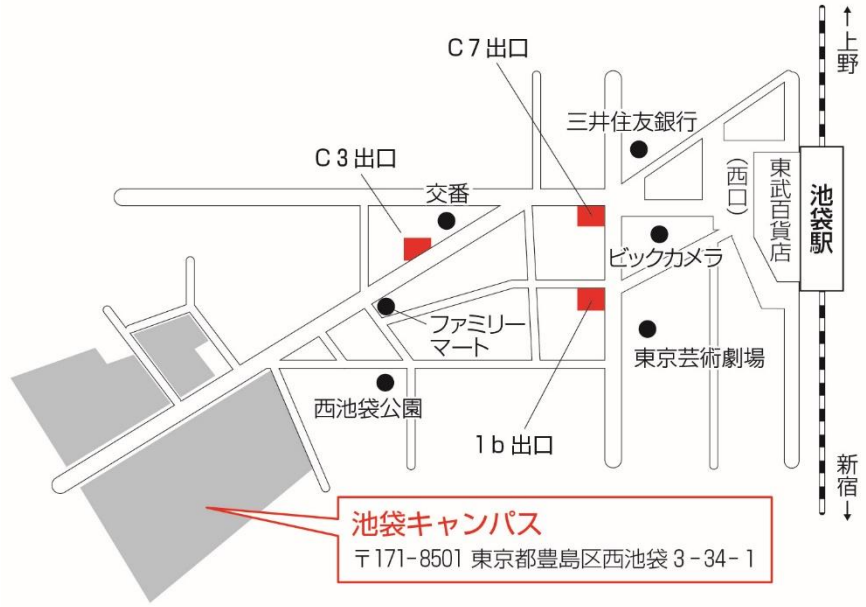
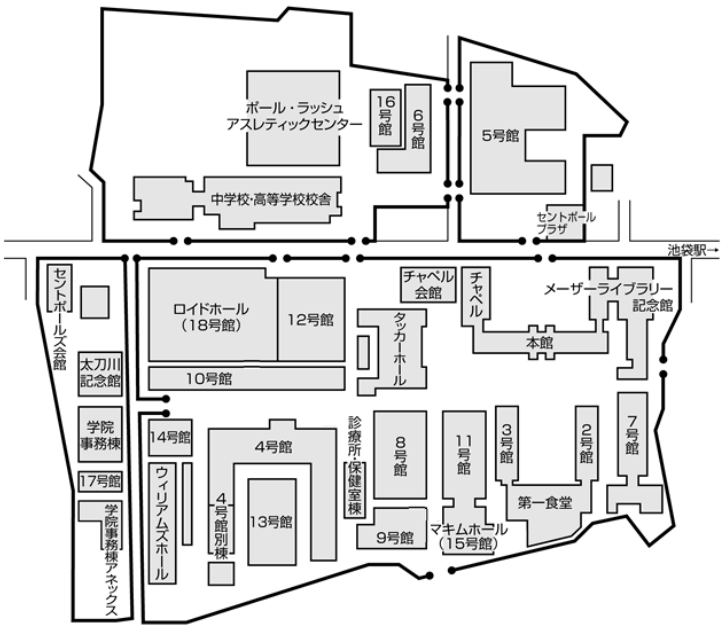
※夏秋実施の方は、上記 URL ではなく「入学手続の手引」をご確認ください。

なお、入学後の手続きの詳細についても、2027 年3月下旬に RIKKYO PORTAL 奨学金ページに掲載しますので、必ず確認してください。

池袋キャンパス案内図

JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東武東上線、西武池袋線、
東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線 「池袋駅」下車
西口より徒歩約 7 分

池袋キャンパスまでの経路



池袋キャンパス構内案内図